

株式会社 街づくりまんぼう

- (1) 情報公開シート I (PDCAサイクルシート)
- (2) 情報公開シート II (財務諸表等)
- (3) 情報公開シート II の補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見書等
- (5) 定款又は寄附行為
- (6) 役員名簿
- (7) 事業報告書
- (8) 損益計算書又は正味財産増減計算書
- (9) 貸借対照表
- (10) キャッシュ・フロー計算書
- (11) 財産目録(作成していないため不添付)
- (12) 事業計画書

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日 平成 28 年 6 月 16 日

市所管部署 石巻市 産業部商工課

2 法人名称等

| | |
|---------|-----------------|
| 法人名称 | 株式会社街づくりまんぼう |
| 法人所在地 | 石巻市 中瀬2番7号 |
| 設立年月日 | 平成 13 年 2 月 5 日 |
| 代表者職・氏名 | 代表取締役社長 西條允敏 |

設立目的・経過

「人の光が街をかえる」を経営理念とし、宮城県石巻市の中心市街地52ヘクタールの商業活性化を中心とした街づくり活動にとどまらず、広く公益的な立場のもと、「まちおこし」「産業振興」「人材育成」を果たし石巻市全体の活性化に貢献することを目的とする。

3 定款上の事業内容

- (1) まちづくりに関する企画立案、調査ならびにコンサルタント業務
- (2) 商業振興を図るための企画、指導及び情報提供ならびにコンサルタント業務
- (3) 観光、会議、集会等施設、駐車場、店舗その他施設の企画、建設及び運営業務
- (4) マンガキャラクター商品、出版物の企画、制作及び販売
- (5) 喫茶店、レストランの経営 ほか

4 出資・出捐の状況

| 資本金・基本財産総額 | 石巻市出資・出捐額 | 石巻市出資・出捐割合 | 市以外の出資・出捐者 | 市以外の者の出資・出捐額 | 市以外の者の出資・出捐割合 |
|--------------|--------------|------------|------------|--------------|---------------|
| 63,000 千円 | 30,000 千円 | 47.6 % | 個人 | 1,700 千円 | 2.7 % |
| | | | 石巻商工会議所 | 1,000 千円 | 1.6 % |
| | | | 石巻信用金庫 | 1,000 千円 | 1.6 % |

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員状況

| | H25期末 | H26期末 | H27期末 |
|--------|-------|-------|-------|
| 常勤 | 1 | 1 | 1 |
| うち市職員 | | | |
| うち市退職者 | | | |
| 非常勤 | 11 | 10 | 12 |
| うち市職員 | | | 1 |
| うち市退職者 | | | |
| 計 | 12 | 11 | 13 |
| うち市職員 | | | 1 |
| うち市退職者 | | | |

(2) 職員の状況

| | H25期末 | H26期末 | H27期末 |
|--------|-------|-------|-------|
| 常勤 | 24 | 23 | 25 |
| うち市職員 | | | |
| うち市退職者 | | | |
| 非常勤 | | | |
| うち市職員 | | | |
| うち市退職者 | | | |
| 計 | 24 | 23 | 25 |
| うち市職員 | | | |
| うち市退職者 | | | |

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

株式会社街づくりまんぼうは、中心市街地52ヘクタールの商業活性化はもとより、公益的な立場のもと、観光、農林水産業をふくむ地域産業の活性化や街づくりを推進するために、自らの収益力をたかめ、石巻市全体の活性化に貢献することを目的としています。

(事業方針)

1. 経営理念である「人の光が街をかえる」を合言葉に、明るく活力のある運営をします。
2. 人の和をたいせつにしながらも、規律のある心構えをもちます。
3. まちおこし、産業振興、人材育成を果たすため、収益性を高める努力を惜しみません。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

| 目標項目・指標 | 単位 | | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度期 |
|------------------|----|--|--------|--------|--------|--------|---------|
| 石ノ森萬画館 有料入館者数 | 人 | 目標 計画 | 86,000 | 80,000 | 75,000 | 72,000 | 70,000 |
| | | 実績 | 86,602 | 89,424 | | | |
| 目標・指標の説明 | | 震災の風化や経年により来館者数の減少が予想されるが、営業強化、集客性のある企画展やイベントの実施、スタッフによるサービスの向上等により来館者の誘客にあたる。 | | | | | |
| 目標未達の場合の要因分析 | | | | | | | |

| 目標項目・指標 | 単位 | | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度期 |
|------------------|----|--|--------|--------|--------|--------|---------|
| 石ノ森萬画館 入館料売上高 | 千円 | 目標 計画 | 63,640 | 59,200 | 55,500 | 53,280 | 51,800 |
| | | 実績 | 65,768 | 70,224 | | | |
| 目標・指標の説明 | | 萬画館観覧料収入の客単価をあげられるように努力する。 また観覧料収入以外の収入の道を模索する。 | | | | | |
| 目標未達の場合の要因分析 | | | | | | | |

8 主要事業の成果、課題

| 事業名称 | 前期の事業成果 | 自己評価・事業課題 | 前々期の課題への取組成果 |
|----------------|---|---|--|
| 石ノ森萬画館 運営事業 | 4～8月までは入館者数が伸び悩んだが、9月のシルバーウィーク、10月からのスタジオジブリ関連の企画展の開催を軸に多方面にわたる広報営業活動を行った。また露出の頻度を上げるために意識的に数多くのイベントやワークショップ等を開催した。その結果、昨年と比べ9,670人増(105.7%)となった。 | 広報営業活動によって新たなネットワークを作ることができ、それを活かして集客力のある企画展やイベントを開催することができた。企画展やワークショップ、接客サービス等の「質の向上」に取り組み、全体的なレベルアップを図った。経年劣化による機器類展示物の修繕が随所で生じていることが大きな課題である。 | リニューアルオープン後に来館者は増加したが、平成26年度は震災前の水準に戻ってきた。復興支援をきっかけにこれまで交流がなかった漫画家や声優、アーティストの協力をいただき各種イベントや展示活動、復旧活動を行って集客を図るとともに、地元の子供たちを対象にした教育活動も多数行った。 |
| 事業の公共性、 公益性 | 石ノ森萬画館への集客を行い、来館者に市街地への周遊を促している。 さらに告知営業活動により石巻のPRを行い、石巻圏域への観光客増加を図っている。 | | |

| 事業名称 | 前期の事業成果 | 自己評価・事業課題 | 前々期の課題への取組成果 |
|----------------|---|---|---|
| 街中復興 推進事業 | 「街なか協議会」の事務局として石巻市をはじめとする関係各所や地域住民等の調整役となり、市街地再開発事業を推進した。また「橋通りCOMMON」の設置運営、「石巻市情報交流館中央館」の運営を行いながら、街中に拠点を置く組織や人材と一緒に街中の賑わい創出、交流人口の増加に向けた取り組みを行ってきた。 | 震災から5年が経ち、復興住宅の一部完成によって街中に居住する人が増え新たな店舗もできてきた。しかし堤防や橋梁の工事等の予定より大幅に遅れている工事も少なくない。弊社では市街地復興を早期に実現、特に生鮮マーケットの早期完成と同施設の活用による市街地の活性化を推進していくことを重要課題としている。 | 「街なか協議会」の事務局として、市街地再開発事業を推進してきた。また弊社が運営する石ノ森萬画館、橋通りCOMMON、石巻市情報交流館中央館を中心に近隣の施設と連携したイベントや企画を行い、市街地への交流人口の増加に一定の効果を図れたと考えている。 |
| 事業の公共性、 公益性 | 関連施設や地域住民の方々と連例を図りながら、市街地の復旧復興に向けた事業を行っている。 | | |

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

| |
|--------|
| 別紙のとおり |
|--------|